

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41100 公衆浴場設備改善事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費	根拠計画				
			目	1	保健衛生総務費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化	概要	・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を行う。
----	----------------------------	----	---

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,800	1,744	1,800			
特定財源						
国費()						
県費(公衆浴場設備改善対策事業費2/3)	1,200	1,162	1,200			
その他()						
一般財源	600	582	600			
個票枝番	主な事業内容					
	公衆浴場設備改善事業	1,800	1,744	1,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		1,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,800	1,800	1,800	0	
1,200	1,200	1,200	0	
600	600	600	0	
査定額	説明			
1,800	公衆浴場設備改善対策事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公衆浴場事業者が、設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を実施。(4事業者中3事業者へ補助) ・公衆浴場設備改善への支援により、公衆衛生の向上に寄与した。 ・国・県等に対し、公衆浴場に対する補助対象等の拡大について要望を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの市内公衆浴場事業者が、経営者の高齢化や利用者の減少等により、今後の経営に大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業補助金の補助率では、大規模な修繕等の対応が困難と考えている。補助率や補助対象の拡大を国・県に対して要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、公衆浴場の改修等に対する補助を行うとともに、補助対象の拡大について、国・県に対して継続して要望する。 ・公衆浴場組合と連携し、事業者の経営環境の改善を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41110 畜犬登録事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	動物愛護の正しい知識の普及と人とペットが共生するやさしい社会の実現に努めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		根拠計画				
			目	1	保健衛生総務費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病の発生及びまん延を予防し、狂犬病の撲滅を図り、公衆衛生及び公共の福祉の向上につなげる。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 ・狂犬病予防注射の実施、注射済票の交付 ・飼い主等に対するマナー啓発の実施 ・所有者不明猫の保護及び不妊手術等への団体補助の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		694	574	700		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(畜犬登録手数料)	694	574	700		
一般財源		0	0	0		
個票枝番	主な事業内容					
	畜犬登録事務	694	574	700		
◎ 1	飼い主のいない猫の緊急保護に対する助成					

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
652	930	930	230	
652	630	630	△ 70	
0	300	300	300	
査定額	説明			
630				
300				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 ・狂犬病予防注射の実施、注射済票の交付 ・市広報等の媒体を活用した飼い主等に対するマナー啓発の実施 ・犬のふん尿マナー啓発看板の設置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、飼い主の登録等の届出や、狂犬病予防注射の必要性の周知、飼い主のマナー向上の啓発に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内巡回による狂犬病予防集合注射を継続して実施する。 ・狂犬病予防注射の重要性の啓発を行い、予防注射接種率の向上を目指す。 ・未接種犬の飼い主に対する啓発を迅速に実施する。 ・希望者に対するマナー啓発看板の配付を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病予防注射未実施者に対する接種勧奨を実施 ・ペットの飼い主のマナー向上、動物愛護の啓発に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	41100 畜犬登録事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部健康推進課
枝番・内容	1 飼い主のいない猫の緊急保護に対する助成		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線	2804	
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		1	保健衛生事務費	作成年月	R02.02	

事業の目的・概要(Plan)

目的	所有者がいない猫(野良猫)による迷惑行為(ふん尿・鳴き声・繁殖など)による被害の軽減及び猫の適正な飼育や地域における猫との共生による動物愛護の推進	概要	所有者がいない猫(野良猫)の捕獲・収容や不妊去勢手術、一時預かり、新たな飼い主への譲渡等を実施しようとする団体に対し、その費用の一部を助成することにより、市民の快適な生活環境を確保するとともに、猫の適正な飼育もしくは猫との共生により動物愛護を推進する。
----	---	----	--

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	300
主な経費	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	以下の活動を実施する団体に対する助成(頭数は見込み) 1) 飼い主不明な猫の捕獲・収容及び収容した猫が飼い主不明な猫であることの確認、新たな飼い主への譲渡など 20頭 2) 不妊去勢手術や識別措置の実施(動物病院への持ち込み・引き取りを含む) 20頭 3) マイクロチップの埋め込み・データ登録の実施依頼 20頭
[スケジュール]	広報等で周知し、年間を通じて実施する

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41120 公衆衛生推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	1	保健衛生総務費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持・増進及び公衆衛生の向上を図る。 東京電力福島第一原子力発電所事故による東日本17都県産食品中の人工放射性物質検査を実施し、市民などの不安の軽減を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係事務の遂行 保健・衛生関係団体への負担金の支出 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品中の人工放射性物質検査の実施 骨髓移植ドナー及び雇用事業所に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,746	1,390	2,206		
特定財源	国費()					
	県費(骨髓移植ドナー支援補助1/2、県委譲事務交付金)	261	44	254		
	その他(畜産登録事務費)					
一般財源		2,485	1,346	1,952		
個票枝番	主な事業内容					
	公衆衛生推進事業	1,476	1,345	936		
	食品中の人工放射性物質検査の実施	850	45	850		
	骨髓移植ドナー等に対する助成	420	0	420		

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,729	1,291	1,291	△ 915	
240	245	245	△ 9	
395				
1,094	1,046	1,046	△ 906	
査定額	説明			
351				
520				
420	骨髓移植ドナー支援事業補助金			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨公衆衛生協議会負担金 飛騨口腔保健協議会負担金 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品中の人工放射性物質検査の実施(月2回・年間24回実施)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係業務の適正な執行により、市民の健康の維持・増進や公衆衛生の向上が図られた。 引き続き負担金の適正な使途の確認が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き適正な事務の執行に努める。 骨髓移植ドナー等への助成制度を継続する。 必要に応じ所有者不明の猫への対応プログラムを実施する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	予 算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	いつまでも元気で安心と希望のある人生が、送られるように健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		健康たかやま2(第2次)				
			目	2	予防費		根拠計画				
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民・関係団体と一体となり、市民一人ひとりの健康に対する意識を高めるとともに、心身の健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、市民の健康の保持増進を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会の開催、市民と行政が一体となった「市民健康まつり」の開催 集団健康教育、食生活改善推進員教育事業(栄養教室)、国民の健康づくり推進事業(飛まわり会) 一般健康相談、重点及び総合健康相談 健康ポイント事業 健康ポイント事業 眠育や食育の推進 健康づくり水中運動事業 たばこによる健康被害の軽減 ウォーキングコースの周知、ウォーキングの習慣化に向けた事業の実施によるウォーキングの推進
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
運動習慣者(30分・週2回以上の運動を1年以上継続)の割合(20~64歳)	21%		34%
「主体的な健康づくりや病気の予防に取り組み環境が整っている」と感じている市民の割合	55.4		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		6,721	5,609	14,311			
特定財源	国費()						
	県費(健康増進事業費2/3)	674	441	700			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入)						
一般財源		6,047	5,168	13,611			
個票枝番	主な事業内容						
	市民健康まつりの開催	710	551	600			
	健康相談・健康教育事業	460	893	1,920			
	健康づくり事業(健康ポイント・水中歩行運動)	12,300	2,736	9,600			
◎ 1	禁煙外来受診費用に対する助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

		R2予算	実施計画額	6,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,411	16,271	14,071	△ 240	
393	700	700	0	
	1,000	1,000	1,000	
23,018	14,571	12,371	△ 1,240	
査定額	説明			
600				
1,920				
7,400				
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会の開催、市内ウォーキングコースの点検整備、ウォーキングイベントの開催(高山・国府地域) 市民健康まつりの開催(平成30年9月23日、参加者数2,600人) 一般健康相談(780回 1,526人)、重点及び総合健康相談(215回 628人)、集団健康教育(131回 2,499人 うちフレイル予防講座(10回 参加者590人)) 食生活改善推進員による食生活改善事業参加者数(1,807人) 健康ポイント事業(達成者1,779人) 水中歩行運動事業(3クール、利用者100人) 眠育講座(4回、参加者114人)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 新規事業(健康ポイント事業、水中歩行運動)による、市民が自ら健康づくりに取り組むための環境整備を図った。 学校や保育園などで眠育や食育の重要性を啓発した。 食生活改善推進員等の関係団体については、「健康たかやま21」や「高山市食育推進計画」の推進に欠かせない重要な団体として協働していく。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 一番手軽な運動であるウォーキングに取り組んでもらうことができるよう、ウォーキングコースや水中歩行運動事業の周知・啓発を実施し、利用を促進する。 眠育やフレイル予防などライフステージに応じた健康づくりの推進 市民健康まつりは、自主的に健康づくり活動に取り組んでいる団体等、新規参加団体を募集し、継続的に実施する。 たばこによる健康被害の軽減に取り組む。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康の維持・増進や、市民の健康づくりに向けた取り組みへの支援に必要な経費を計上 たばこによる健康被害の軽減やウォーキングの推進による運動の習慣化のために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定額を修正する

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部健康推進課	
枝番・内容	1 禁煙外来受診費用に対する助成		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	4	衛生費			
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	保健衛生費		内線	2846
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充			目	2	予防費		作成年月	R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	喫煙による自身の健康被害のリスクを下げるだけでなく、受動喫煙による他者への健康被害を予防し、市民の健康寿命の延伸を図る	概要	禁煙外来受診者に対する自己負担金の助成により、禁煙者の増及び受動喫煙による健康被害の低減を目指す
----	---	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8末時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
執行額		
対前年度増減額(決算)		

R2予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	2,000
主な経費	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	1) 禁煙外来受診者への自己負担金の助成 禁煙外来治療を完了した20歳以上の市民に対する助成 (自己負担額の1/2 上限1万円) 200人(見込み)
[スケジュール]	広報等で周知を行い、年間を通じて実施

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41210	こころの健康支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
				款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
				項	1	保健衛生費		根拠計画	健康たかやま21(第2次)、一人ひとりの命とところを支える計画(高山市自殺対策計画)			
				目	2	予防費						
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個別の相談や啓発を行い、こころの健康の保持増進を図る。	概要	・メンタルヘルスチェックシステムによるこころの健康の啓発 ・精神保健福祉士によるこころの健康相談 ・ゲートキーパー養成講座の開催
----	------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
こころの健康相談来所者数	22人		36人
こころの体温計アクセス数	17,559件		20,000件

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		470	405	790			
特定財源	国費()						
	県費(こころの健康支援事業費1/2、2/3)	245	208	400			
	その他()						
一般財源		225	197	390			
個票枝番	主な事業内容						
	こころの健康支援事業	390	359	390			
	自殺対策計画推進	80	46	40			
	ゲートキーパー養成講座			360			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
680	690	690	△ 100	
343	345	345	△ 55	
337	345	345	△ 45	
査定額	説明			
390				
40				
260				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステムの維持(アクセス数:17,559件) ・精神保健福祉士によるこころの健康相談(12回 22人) ・メンタルヘルスに関する出前講座、イベント等でのパンフレットの配布 ・高山市自殺対策計画の策定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステムのアクセス件数が減少していることから、更なる利用啓発に努める必要がある。 ・引き続き、精神保健福祉士によるこころの健康相談事業の普及・啓発と相談しやすい環境の整備に努める必要がある。 ・庁内や関係機関との連携により、全ての人の心に寄り添った高山市自殺対策計画を策定できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士によるこころの健康相談事業は、「健康たかやま21」にも位置づけられた「こころの相談」につながることから、今後も継続していく。 ・メンタルヘルスに関する各種事業により、自殺者減少に向けた啓発を行う。 ・高山市自殺対策計画に基づき、各種施策の推進、進捗管理を行う。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策を効果的に推進するためのネットワーク会議の開催に必要な経費を計上 ・ゲートキーパーの育成、命の大切さの啓発に必要な経費を計上 ・こころの健康相談事業の実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41220 健康診査事業費	予 算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		健康たかやま21				
			目	2	予防費		根拠計画				
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・各種検診を実施し、疾病の予防及び早期発見、早期治療を行うことで健康増進を図る。	概要	・前年度末に各種検診の全対象者に申込書を交付し、希望のあった方に問診票を送付 ・4月中旬から3月下旬まで各種検診を実施 ・胃部レントゲン検査が受けられない市民を対象とした胃内視鏡による胃がん検診の実施(H31～)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
がん(胃・大腸・肺・乳・子宮頸がん)検診受診率	38.5%		50%

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		138,446	115,461	145,446			
特定財源	国費(疾病予防対策事業費1/2)	100	119	100			
	県費(健康増進事業費2/3)	2,900	3,138	3,800			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,500	1,200	1,400			
一般財源		133,946	111,004	140,146			
個票枝番	主な事業内容						
	健康診査委託料	18,000	13,101	20,000			
	がん検診委託料	90,000	77,345	91,000			
	骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎検査、胸部レントゲン委託料	22,000	17,438	22,000			
	胃内視鏡検診委託			4,000			

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		117,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
155,296	150,196	150,196	4,750	
110	100	100	0	
4,493	4,500	4,500	700	
	200	200	△ 1,200	
150,693	145,396	145,396	5,250	
査定額	説明			
20,000				
95,900				
22,000				
4,100				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度末に各種検診の全対象者に申込書を交付し、希望のあった方に問診票等を送付。4月中旬から3月中旬まで各種検診を実施した。 ・がん検診推進事業により、乳がん(40歳)・子宮頸がん(20歳)・大腸がん(40歳)について、一定年齢に到達した者に対して自己負担金の無料化を実施した。 ・各種検診受診者数(総数:46,209人) 健康診査:2,408人 胃がん:6,374人 大腸がん:9,845人 子宮頸がん:6,297人 乳がん:6,625人 肺がん:11,900人 前立腺がん:961人 肝炎ウイルス:642人 歯周疾患:384人 骨粗鬆症:773人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・各種検診の受診率の向上が課題である。 ・15歳から17歳の年齢では、631人が受診した。また、昨年度中学3年生で健診対象となった16歳の受診者は、H29に31人であったのに対して115人が受診した。 ・25歳以下の自己負担金の無料化対象者は、934人が受診した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種検診を継続して実施し、受診率の向上を目指す。 ・「健康たかやま21」の目標である、がん検診受診率の達成を目指す。 ・生命保険会社や協会けんぽとの協定に基づき、市が行う各種検診の受診勧奨や健康教室等の案内文書の配付等で協働することで、市民全体の健康づくりを推進する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・各種がん検診、健康診査等の実施に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41230 訪問指導事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		健康たかやま21				
			目	2	予防費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2844			根拠計画					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保健指導が必要であると認められる市民及びその家族に対して、訪問により必要な指導を行い、健康の保持増進を図る。	概要	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導の実施
----	---	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(H25比)	16.5%		25%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		6,760	6,334	6,760		
特定財源	国費()					
	県費(健康増進事業費2/3)	34	162	34		
	その他(特定保健指導事業雑入)	230	277	230		
一般財源		6,496	5,895	6,496		
個票枝番	主な事業内容					
	訪問指導事業	6,760	6,334	6,760		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		2,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
965	980	980	△ 5,780	
34	34	34	0	
325	230	230	0	
606	716	716	△ 5,780	
査定額	説明			
980				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・健診結果や療養上から必要な者に対する保健指導を実施した。(4,015人)
評価等	・保健師の担当地区制による家族全員を対象とした訪問指導を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、保健指導が必要と認められる市民に対し、健康の保持増進を図るため保健指導を実施していく。 協会けんぽとの連携による保健指導の継続

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・中学3年生から74歳までの保健指導及び栄養指導の実施に必要な経費を計上 ・全国健康保険協会から委託された者の特定保健指導の実施に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41240 感染症対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画 高山市新型インフルエンザ等対策行動計画			
			目	2	予防費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民に対し予防接種を実施することにより、疾病の発病及び重症化予防、まん延を予防する。 新たな感染症の感染拡大を可能な限り抑制して、健康被害を最小にとどめ、社会・経済への影響を低減する。 新たな感染症に対する備蓄品の適正な管理と計画的な更新 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種(A類・B類)の実施 風しん任意予防接種に対する助成 小児インフルエンザ予防接種に対する助成 小児がん患者ワクチン再接種に対する助成 新たな感染症対策備蓄品(マスク・防護服・手袋・消毒薬等)の計画的な更新
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
定期予防接種率(A類疾病)	96.1%		95.0%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	237,770	223,339	319,364			
特定財源						
国費 (緊急風しん抗体検査等事業補助金1/2)			34,110			
県費 (小児がん患者ワクチン再接種補助金1/2)						
その他()						
一般財源	237,770	223,339	285,254			
個票枝番	主な事業内容					
	定期予防接種(麻しん・風疹、四種・二種混合、日本脳炎、ロタウイルス等)	210,100	202,997	205,000		
	小児インフルエンザ予防接種費補助金	25,000	17,983	24,000		
	感染症対策備蓄品	1,400	1,358	1,400		
	風しんに対する追加的対策			85,720		
◎ 1	小児がん患者ワクチン再接種に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		190,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
290,027	295,624	295,624	△ 23,740	
19,626	19,580	19,580	△ 14,530	
128	120	120	120	
270,273	275,924	275,924	△ 9,330	
査定額	説明			
212,000				
25,000				
1,500				
49,930				
300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種を実施した。(A類疾患接種率:96.1%) B型肝炎1,913人、ヒブ2,598人、小児肺炎球菌2,595人、4種混合2,598人、2種混合742人、BCG675人、麻しん・風しん1,369人、水痘1,265人、日本脳炎3,240人、高齢者インフルエンザ15,942人、高齢者肺炎球菌3,129人 小児インフルエンザは生後6か月以上小学3年生までのお子さんに対し、8,476人の助成を行った。 新型インフルエンザ等対策特別措置法(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づく更新を行った。(マスク11,000枚、高機能マスク2,400枚、防護服380セット、手袋6,000組、消毒薬80ℓ)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 感染症のまん延や重症化を予防するため、各種予防接種の接種勧奨に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に沿って実施する。特に感染力が強い、麻しん・風しんの予防接種については個別勧奨等を実施し、接種率の向上を図る 新型インフルエンザ等対策特別措置法(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づいた備蓄品等の整備・更新計画により、備蓄品を適正に確保・管理する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 風しん抗体検査及び風しん第5期予防接種の継続実施に必要な経費を計上 R2.10月より定期接種となるロタウイルス予防接種の実施に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	41240 感染症対策事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	<input type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部健康推進課	
			<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	4	衛生費			
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	保健衛生費		内線	2805
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充			目	2	予防費		作成年月	R02.02
枝番・内容	1 小児がん患者ワクチン再接種に対する助成										

事業の目的・概要(Plan)

目的	小児がんの治療により定期予防接種の抗体が失われた方への再接種に対する経済的負担の軽減と感染症の発生及びまん延の防止	概要	小児がん治療で骨髄移植を受けた影響で、定期予防接種の抗体が失われた方に再接種費用を助成する(ただし、BCG予防接種は除く)
----	---	----	---

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	300
主な経費		
	○補助金	
対前年度増減額(当初予算)		300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>○定期予防接種で得た免疫が骨髄移植手術によって低下又は消失したため、再接種が必要と医師が認めた者で、再接種を受ける日において20歳未満の者に対して、市の予防接種単価を上限として助成する</p> <p>対象となる予防接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒブ ・小児肺炎球菌 ・四種混合 ・B型肝炎 ・麻疹風しん ・水痘 ・日本脳炎 ・二種混合 ・子宮頸がん
[スケジュール]	医療機関や広報等で市民に周知し、年間を通じて実施する

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41250 保健センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	2	予防費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)を、適正に管理・運営することにより、支所地域の公衆衛生の向上及び市民の健康の保持・増進のための拠点とする。	概要	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営
----	---	----	--------------------------------

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		9,054	8,156	6,995			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(保健センター使用料、敷地占用料、保健センター等使用雑入)	351	427	351			
一般財源		8,703	7,729	6,644			
個票枝番	主な事業内容						
	保健センターの管理運営	9,054	8,156	6,995			

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		6,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,052	7,550	7,550	555	
1,332	1,151	1,151	800	
6,720	6,399	6,399	△ 245	
査定額	説明			
7,550				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営 延べ利用日数 759日、延べ利用者数 6,727人
評価等	・必要な保険事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況を勘案し、管理運営方針を決定する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・引き続き、保健センターの適正な管理・運営を行う。 ・保健センターの統廃合等を検討する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・支所地域の保健センターの適正な管理・運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41300 母子保健事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	3	母子衛生費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・妊産婦および乳幼児の健康の保持増進	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診・相談、新生児聴覚検査 ・妊婦健康診査、妊婦歯科検診、妊婦教室、妊婦栄養支援 ・特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金交付 ・一般不妊治療(人工授精)費助成 ・産後健康診査 ・産後ケア事業
----	--------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		129,855	96,797	129,295			
特定財源	国費(産後健康診査・産後ケア事業1/2)	400	400	400			
	県費(一般不妊治療費助成事業費1/2)	1,400	3,082	1,400			
	その他(ふるさと基金)	2,500	2,200	1,600			
一般財源		125,555	91,115	125,895			
個票枝番	主な事業内容						
	母子健康手帳交付から3歳児に至るまでの母子保健活動	8,330	7,771	8,370			
	特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金、一般不妊治療費助成	31,100	19,190	31,100			
	妊婦健康診査、産後健診	86,000	67,231	85,400			
	妊婦栄養支援	1,800	391	1,800			
	新生児聴覚検査費助成	2,600	2,191	2,600			
◎ 1	妊産婦相談窓口の設置						
◎ 2	心身の休養が必要な産婦に対する支援						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	124,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
123,067	121,395	121,395	△ 7,900
3,733	4,100	4,100	3,700
600	600	600	△ 800
	200	200	△ 1,400
118,734	116,495	116,495	△ 9,400
査定額	説明		
6,340			
26,500			
83,200	妊婦健診9,800件、妊婦歯科検診700人、産後健診600人		
1,000	妊婦120人		
2,600	新生児700人		
130			
1,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦一般健康診査受診票を617人に交付し、7,740件の助成を行った。 ・新生児聴覚スクリーニング検査は670人に助成を行った。 ・妊婦栄養支援として、牛乳またはヨーグルトに対する助成を114件行った。 ・生後2か月前後の乳児に対し赤ちゃん訪問を631人に行った。 ・乳幼児健診(4か月・1歳6か月・3歳)、相談(7か月・10か月・2歳)事業として3,832人に行った。 ・一般不妊治療(人工授精)の助成を79件行った。 ・特定不妊治療費助成を95件、特定不妊治療支援利子補給を11件行った。 ・産後健康診査(産後2週間及び産後1か月)は延べ1,001件行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診、相談事業について、受診率は一番低いものでも90%を超えているが、さらに受診率が上昇するよう、その必要性を対象者に周知していく必要がある。 ・妊婦栄養支援事業については、より利用しやすいよう助成期間と助成方法を変更したことで、利用件数が増加した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育てていくために、今後も事業を継続していく。 ・3歳児健康診査における眼科検診の精度向上のため、屈折検査機器の導入を検討する。 ・エジソンバ産後うつ病質問票の結果などを踏まえ、産婦の心身にわたる支援につなげる。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・妊娠期から産後にわたり切れ目のない支援を行うための産後ケア事業を実施するために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	41300 母子保健事業	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部健康推進課
枝番・内容	1 妊産婦相談窓口の設置		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線	2805	
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		3	母子衛生費	作成年月	R1.11	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・産後うつ病の予防や新生児への虐待予防等を図る観点から、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備する。	概要	妊娠期および産後の時期に専門的な相談に対応できる産前産後相談窓口の開設
----	---	----	-------------------------------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
執行額		
対前年度増減額(決算)		

R2予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	130
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		130

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[進捗状況]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・助産師相談日の開設 出産に対する不安の解消や授乳に対する相談に対応するため、助産師による相談日を開設する
[スケジュール]	・月2回 助産師相談日の新設

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	41300 母子保健事業	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部健康推進課		
枝番・内容	2 心身の休養が必要な産婦に対する支援		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	4	衛生費				
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	保健衛生費			内線	2805
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充			目	3	母子衛生費			作成年月	R1.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・産後うつ病の予防や新生児への虐待予防等を図る観点から、心身の休養が必要な産婦に対し支援体制を整備する	概要	産後健診の結果や訪問等の状況によって、心身の休養が必要な産婦に対し、産後ケア事業を実施(宿泊・通所・訪問)
----	---	----	---

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
執行額		
対前年度増減額(決算)		

R2予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	1,600
主な経費	・産後ケア委託料	
対前年度増減額(当初予算)		1,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
[進捗状況]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・産後ケア事業の実施(委託) 出産後、身体的または精神的な不調により、育児を十分に行うことができない産婦に対し、休養できる場を提供する。 (宿泊型・通所型・訪問型)
[スケジュール]	年間を通じて実施

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41310 障がい児療育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	3	母子衛生費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・発達障がい等の早期診断・療育により、子どもの能力を最大限に伸ばすことを支援し、児童の健全な発達を促す。	概要	・地域療育支援事業(障がい児の診断のできる医師や療育を専門とする作業療法士、言語聴覚士、保育士等による障がいの早期発見・早期療育)の実施
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		1,240	1,128	1,240		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		1,240	1,128	1,240		
個票枝番	主な事業内容					
	障がい児療育事業(総合診断、家庭療育プログラムの作成等)	1,240	1,128	1,240		

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,207	1,210	1,210	△ 30	
1,207	1,210	1,210	△ 30	
査定額	説明			
1,210				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・障がい児を早期発見し早期療育につなげるため、地域療育相談を7日間開催し、21人の相談があった。
評価等	・専門スタッフによる診断、相談する機会をつくることで、希望者のニーズを満たすことができた。 ・引き続き市内等近郊でのスタッフ確保に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

事業名	41320 養育医療給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	3	母子衛生費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・養育のため病院または診療所へ入院を必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う(または養育に要する費用を支給する)ことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う以下の医療に対し給付 ・診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術およびその他の治療 ・病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		4,010	3,038	4,010		
特定財源	国費(養育医療費1/2)	1,600	1,085	1,600		
	県費(養育医療費1/4)	800	775	800		
	その他(養育医療負担金)	800	522	800		
一般財源		810	656	810		
個票枝番	主な事業内容					
	養育医療の給付	4,010	3,038	4,010		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		4,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,002	4,010	4,010	0	
1,600	1,600	1,600	0	
800	800	800	0	
800	800	800	0	
802	810	810	0	
査定額	説明			
4,010				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う医療に対し給付 ・診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療 ・病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送 医療券発行件数:12件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な医療の給付を適正に行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な医療の給付を適正に行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・養育医療の給付に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査
-------------------	--

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおりに
--------------	---